

マイペースで楽しく

県走る仲間交流会 140人集い交流会

— 関



県走る仲間の会連絡協「など後援」は5日、一関市の第29回県交流会「市狐禅寺の市総合体育館」をスタート地点とする3

元気いっぱいスタートする「走る仲間の会県交流会一関大会」の参加者

10キロの2コースで開催され、参加者が夏の田園風景を楽しみながらさわやかな汗を流した。

地元の一関楽走会（氷室一彦会長）をはじめ、県内10の愛好者団体から男女約140人が参加。開会式では水室会長らが歓迎と激励の言葉を述べ、参加者代表の小野寺知夏さん（36）＝同市山目＝が「マイペースで楽しく走り抜く」と宣誓した。午前10時に号砲が鳴り響くと、各団体の旗を掲

げるペースメーカーに続いて参加者が一斉にスタート。蒸し暑さの中、大会を盛り上げようとサルなどの動物に扮して走る人の姿も見られた。

ゴールは3キロコースが同市中里地内、10キロは平泉町・毛越寺の観自在王院跡に設けられ、走り終えた参加者は同町内の温泉に漬かって親睦を深め、疲れを癒やした。

交流会は毎年、各団体の所在地を持ち回りで開かれ、同市では4度目。今回は「平泉の文化遺産」の世界遺産登録に願いを込め、同市と同町を結ぶコースを設定した。

岩手日日

平成 21 年 7 月 6 日